

受領 令和4年2月28日 22時49分

通告番号(2)1/2

令和4年2月28日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
上 地 榮 印

一般質問通告書

第515回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

| 質 問 要 旨 | 答弁を求める者 |
|---|---------|
| <p>1 石嶺村政4期目にあたって</p> <p>(1) 向こう4年間の行政運営の基本姿勢は。</p> <p>(2) 向こう4年間で取組む行政課題と具体的な主な事業は。</p> | |
| <p>2 新型コロナウイルス対策</p> <p>(1) 直近の3回目の接種者数と接種率は。</p> <p>ア 12歳から14歳</p> <p>イ 15歳から64歳</p> <p>ウ 65歳以上</p> <p>エ 全体の接種者数と接種率</p> <p>(2) オミクロン株の蔓延により学校現場や保育現場で混乱はなかったか。</p> <p>(3) 長期の蔓延防止等重点措置により商工観光業界は大きな打撃を受けたと言われるが、本村の場合はどうなっているか。</p> <p>(4) 今後の課題と対策は。</p> | |
| <p>3 農地農用地域にある土地の宅地化について</p> <p>本件については去年の9月議会において、村長から「関係団体と協議して総合的に判断していく」との答弁を受けての質問である。</p> | |

| 質 問 要 旨 | 答弁を求める者 |
|--|---------|
| <p>(1) 3 関係団体といつ協議したか、時系列に協議内容、回答結果等を問う。</p> <p>(2) 12 月 1 日付けの要請書について検討したか。</p> <p>(3) 平成 28 年に申請し、失われた 5 年間についてどう思うか。 (初期対応、その後の対応、説明責任)</p> | |
| <p>4 施政方針の中でデジタル社会推進課を設置し、村民本位の自治体DXの推進とは</p> <p>(1) 当該課の設置理由と体制及び実施時期は。</p> <p>(2) 村民本位の自治体DXの具体的な中味は。</p> | |
| <p>5 日本復帰 50 周年関連事業について</p> <p>(1) その中味と実施時期は。</p> <p>(2) 予算の内訳は。</p> | |
| <p>6 返還軍用地の跡地利用を着実に推進することについて</p> <p>(1) 読谷補助飛行場跡地の進捗状況は。</p> | |
| <p>7 会計年度任用職員についてのワーキングプアの問題について</p> <p>(1) 当該職員の数と全職員に占める割合は。</p> <p>(2) 当該職員の平均の給与と年間所得は。</p> <p>(3) 勤務条件(給与及び休暇等)の改善もあるか。</p> | |